

HANDs! プロジェクト 2017

募集要項

HANDs! プロジェクト 2017 では、アジア各国の参加者とともに防災教育について深く学び、「社会に貢献するプロジェクトを自らつくり、実践したい！」という情熱を持った、若手プロフェッショナルに実践的なトレーニングと国際的な交流の機会を提供します。

4年目となる2017年のテーマは、防災教育の中でも災害と深く関係する「環境問題」の要素をプログラムに取り入れ、クリエイティブなアイデアを生み出し、実現することができる皆さんからの、積極的なご応募をお待ちしています！

1. 「HANDs!プロジェクト」とは？

「HANDs! (Hope and Dreams)プロジェクト」は、アジア9か国の若者の相互理解を目的とした、国際交流プログラムです。アジア各国から選抜されたHANDs!フェローは、日本を含む3カ国を訪問し、各国や地域の優れた取り組みやそのノウハウを学ぶことを目的として被災地に関するリサーチや防災教育をテーマとしたワークショップに加えて、各国で実際に地域の子どもたち向けの防災教育プログラムのトライアルを行う実践的な研修プログラムに参加します。開始して4年目となる2017年、HANDs!プロジェクトはこれまでの経験をふまえて、メインテーマの防災に気候変動、地球温暖化といった洪水などの自然災害につながる環境問題も含めて、プログラムをつくります。

最終日には、これらの学びを生かして、クリエイティブな手法を用いた実践的なプロジェクトをデザインして、各自のアクションプランを提案してもらいます。全てのプログラムが終了後した2年目には、1年目の最終日に考え提案したアクションプランを具体的な企画書として提出してもらい、優れた企画として国際交流基金が評価したプランについては、資金的な支援を得てアクションプランの実践にとりくんでもらいます。(詳細は4ページ目をご参照ください)

2. 主催・共催

主催：国際交流基金アジアセンター／共催：NPO 法人プラス・アーツ

3. プログラム日程

<第1回研修>

2017年10月8日～10月13日 フィリピン研修ツアー
2017年10月14日～10月18日 日本研修ツアー

<第2回研修>

2018年2月 インドネシア研修ツアー（1週間程度）

<各自でアクションプランの実践>

2018年4月～2019年3月 アクション・プランを作成し、各国国際交流基金事務所に提出、（承認された場合には）企画したプロジェクトを実施。

※それぞれ各国にて5日間程度滞在し、関係機関へのインタビュー、コミュニティの訪問、ワークショップ等を実施予定。

4. 英語でのコミュニケーション

通訳はつきません。英語でのレクチャーを理解し、各国からの参加者と意思疎通を行い、ディスカッションや簡単なプレゼンテーションができることが求められます。プログラム開始時点での英語力に自信がない場合でも、このプログラムの間に英語でのコミュニケーションに全力で挑戦しようという方であれば応募を歓迎します。

5. 募集人数

日本からの参加者は約3名を予定。日本、インドネシア、タイ、フィリピン、マレーシア、インド、カンボジア、ミャンマー、ネパールの各国より、合計約25名の参加を予定しています。

6. 参加資格

- ✓ 年齢制限：応募時点で満18歳から35歳までであること
- ✓ 英語でコミュニケーションがとれること
- ✓ すべてのプログラムに参加可能であること
- ✓ 健康で、国内および海外での研修及び生活に対応できること
- ✓ 他国の文化を尊重し、他参加者と積極的に交流する意欲があること
- ✓ 帰国後、地域においてアクションプランを実現する意欲があること
- ✓ 社会人、学生のいずれも応募可能。

7. 参加費用について

無料

※ 参加に際して必要な交通費(日本国内の移動・航空運賃・現地での移動含む)、現地での宿泊費、食費、プログラム開催期間中の活動費用、海外旅行傷害保険の一部などは主催者側で負担します。(海外旅行傷害保険料の一部自己負担あり。)

8. 応募方法

別紙の応募用紙に必要事項を記載のうえ、下記お問い合わせ先へ

郵送又はメール添付により、7月18日(火)必着で提出ください。

※ 応募用紙は原則返却いたしませんのであらかじめご了承ください。

9. お問い合わせ

本件に関する問合せは、下記宛先へメールにてお寄せください。

【応募・問合せ先】

〒651-0082 神戸市中央区小野浜町 1-4 デザイン・クリエイティブセンター神戸 307

NPO 法人プラス・アーツ 「HANDs! プロジェクト 2017」事務局

Tel:078-335-1335 Fax:078-335-1339

URL: <http://www.plus-arts.net/?p=29333>

E-mail: info@plus-arts.net

※ 件名を「HANDs! プロジェクト 2017 の応募／問合せ」としてください。

●HANDs! (Hope and Dreams)プロジェクトとは？

「HANDs! (Hope and Dreams)プロジェクト」は、国際交流基金アジアセンターが毎年継続的に行っているアジア国際交流プロジェクトです。日本とアジア諸国の若手の相互理解を深める目的で 2014 年にスタートし、防災教育や災害復興の分野における若手のリーダー育成や、アジアの若者同士のチームワークの形成、それらを通じたアジア諸国間のネットワークの強化をめざしています。

この国際交流と人材育成を目的としたプロジェクトは2年間にまたがって構成されています。1年目(2017年度)は、選ばれた研修生たちがフィリピン、日本、インドネシアを合計 15 日間に渡って訪問し、災害対応や防災教育について学びます。海外研修の1回目は、10 月前半にフィリピンと日本を訪問し、翌年 2018 年の 2 月にインドネシアを訪問する予定です。

そして、研修を終えた 2 年目(2018 年度)以降は、研修生たちが実際に国際交流基金アジアセンターサポートのもと、新しい防災関連のプロジェクトを各国、各地域で実行します。

防災教育、災害復興支援、コミュニティ再生支援等には、「風・水・土」が必要だと私たちは考えています。「土」はその地域に住む人々、「風」はその土地に「種」、つまり活動やイベントを落としていく存在、「水」はその後も継続的に水をやり、支援していく行政や NPO のような存在。この 3 つの存在が揃い、それぞれの役割を全うすることで、その土地の「地域豊醸化」が実現できます。このプロジェクトでは、「風」や「水」、もしくはその両方を兼ね備えた若い人たちを育成していきたいと考えています。

昨年、日本から参加した研修生 3 名は、「風」の存在になるべく、自ら立てたアクションプランの実行に今、懸命に取り組んでいます。

私たちは、このプロジェクトに参加された皆さんが、将来、主体となって防災教育の未来を創造してくれることを期待しています。アジア諸国では、様々な社会課題解決の分野において若者たちの参画が求められており、特にこれらの地域で共通して直面している「防災教育」「災害復興」の分野への貢献が切望されています。

国際交流基金アジアセンターでは、アジア諸国に次世代のクリエイティブな防災教育の担い手の発掘と能力向上、ネットワークの強化、そして相互理解を促す機会を提供します。

○国際交流基金アジアセンターウェブサイト

<http://jfac.jp/culture/hands/>

○HANDs! プロジェクト公式ウェブサイト

<http://www.handsproject.asia/>

「HANDs！プロジェクト 2017」 応募用紙

名前	(氏)	(名)
ふりがな		
生年月日	年 月 日 (才)	性別 男 ・ 女
所属先 (学校名/勤務先名)	名称 (正式名称)	
	部署名 (学生の場合は学科および学年)	
住所 (郵便物送付先)	〒	
電話番号	自宅	携帯
メールアドレス		
応募はどこで知りましたか？		

顔写真
(縦 4.0cm×
横 3.0cm)

年	月	資格・免許 (英語の資格をお持ちの方は必ずご記載ください)

設問 1： 大学等での研究テーマや職務経歴、ボランティア活動、スキル、資格、長所などを絡めて、あなたの自己 PR をしてください。

設問 2： 研究や仕事、ボランティア活動などを通じてこれまで取り組んできた防災教育普及活動、被災地支援活動、また災害関連に限らないコミュニティ支援活動があれば詳しく教えてください。また、そうした活動があるなしに関わらず、防災教育や被災地支援、コミュニティ支援に関する問題意識や留意点についてお書きください。

設問3：「Creative thinking」を実践して課題解決を行った経験を書いてください。（ここで言う「creative」とは既成の枠組みにとらわれない柔軟な思考により課題解決を行うことと定義します）経験がない場合は、地域やコミュニティが抱える課題に対して、このような方法で解決を図ってはどうかという「Creative thinking」なアイデアをお書きください。

設問4：本プログラムの参加者には、研修を経て企画・立案した防災教育プログラムを2018年度に実際に取り組んでもらう（アクションしてもらおう）ことになります。現時点で想定している、地域防災や学校教育に役立つ防災教育プログラムのアイデアを、対象者、伝えたい内容、導入するCreativeな手法などを含めて説明してください。特に、自分のどのような知見やスキルがそのプログラムに活かせるのかも書きください。

A4で2枚に収められるようご記入ください。